

**公益社団法人 日本気象学会**  
**2014 年度秋季大会シンポジウム「惑星大気研究の最前線」**  
**基調講演者プロフィール**

**田村 元秀 (東京大学大学院理学系研究科教授、自然科学機構国立天文台太陽系外惑星探査プロジェクト室長)**

専門は系外惑星天文学、赤外線天文学、星・惑星形成、星間物質の観測的研究。太陽系外惑星の観測的研究により、日本天文学会林忠四郎賞、AOGS 惑星科学部門 Distinguished Lecturer 賞、ダイワエイドリアン賞、第 54 回東レ科学技術賞の各賞を受賞。

**はしもと じょーじ (岡山大学大学院自然科学研究科准教授)**

専門は地球型惑星における大気と地殻の化学相互作用など、惑星表層環境進化の研究。宇宙科学研究所の「君が作る宇宙ミッション(きみっしょん)」などの若手育成事業を企画する一方、「あかつき」金星探査、将来火星探査の着陸機の検討など探査にも関わる。

**今村 剛 (宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究本部准教授、金星探査機「あかつき」プロジェクト)**

専門は惑星大気の研究。「のぞみ」・「かぐや」・「あかつき」などのミッションに従事。金星気象衛星「あかつき」プロジェクトを発足当時から牽引してきた。将来の火星・金星探査の企画検討もリード。

**高橋 芳幸 (神戸大学大学院理学研究科准教授)**

専門は火星をはじめとする惑星大気の数値モデルによる研究。数値モデルをユーザーとして使うのではなく、「開発する」ことに重点を置き「地球流体電脳倶楽部」などで幅広く活動。着陸機設計のための環境評価など将来火星探査にも関わる。